



# キャリアアップ・パワープラン

## 北連携型小中一貫校 ぽ☆ら☆り☆す(学校運営協議会)



目指す子ども像	内容	学校の取組			家庭の取組	地域の取組
		教職員の取組	子どもの取組			
			小学校	中学校		
<b>かしこく</b> 自分の経験を生かして課題解決できる力をもつ子 	授業	・小中9年間の学びのつながりと「つながり教材(考えるヒントとなる教材)」を活用した子ども主体のわかる授業を実践します。	・授業のめあてに沿って、自分なりに見通しや考えをもち、友達と学び合いながら解決していきます。	・課題解決に向け既習事項をふまえて自分の考えをもち、友達と対話しながら考えを広げ・深めます。	・学習や部活、生活、学校行事のサポートをします。	<b>北一貫校地域学校協働活動 とらいアングル</b> ・教育活動のサポートをします。 ・優れた人材を発掘します。 ・世代間の交流を増やし、地域の文化や風習、知恵を伝えます。
	読書	・朝読書を推進し、読書活動の機会を増やし、本好きな子どもを育てます。	・読書の習慣を身につけ、読書が好きになるようにします。	・学校や家庭で読書を進んで行い、幅広い分野の本を読みます。	・子どもとともに読書に親しむ環境づくりに努めます。	
	家庭学習	・小中継続した指導で、家庭学習の習慣化を図ります。	・先生にアドバイスをもらいながら、進んで家庭学習に取り組みます。	・自分の目標達成のため、学力の定着・向上を目指して家庭学習を進めます。	・子どもの家庭学習に関心をもち、学習しやすい環境づくりをします。	
<b>心ゆたかに</b> 周りの人とともに活動できる優しい心をもつ子 	よさを認める	・ネームプレート(名札)の活用等、子どもの自己決定を大切にし、よさを認め、ほめ、伸ばし、成長を見守ります。	・自分の長所を知り、友達のよいところもたくさん見つけます。	・思いやりの心を大切にし、他人のよさを認め尊重します。	・子どものよさを認め、たくさんほめ、愛情をもって叱ります。	・学校・子どもに関心をもち、子どものよさを大切にします。
	いじめ防止	・子ども同士のよりよい人間関係づくり(仲間を信頼し協力し合う等)に努め、いじめ問題撲滅に向けた組織的な取組を推進します。	・同級生や違う学年の子ども仲良くし、いじめのない学校生活を送ります。	・皆が気持ちよく生活できるよう、正しい言動、公平公正な言動を行い、いじめのない学校にします。	・子どもにいじめの未然防止(しない・許さない)の大切さを伝えます。	・教育懇談会を通じ、地域でいじめ問題に取り組みます。
	道徳性モラル	・授業や特別活動を通じて道徳教育を推進し、人との関わりや集団や社会との関わりの中で生きて働く道徳性を育みます。	・道徳の授業で、どうすることがよいのか、よりよい考えを出し合います。	・道徳の授業や生徒会活動で、自律的に判断し、よりよい自分を目指して行動する力をつけます。	・メディアやゲーム、インターネット等の利用について子どもとよく話し合い、ルールを守らせます。	
<b>たくましく</b> 厳しい環境の中でも自ら何事にも挑戦できる心と体をもつ子 	健康安全	・基本的な生活習慣を確立し、安全で健康的な生活を自ら実践し、模範となり導きます。	・「早寝・早起き・朝ごはん」の生活リズムを続け、自分で健康的な生活を送ろうとします。	・健康チェックを確実にし、基本的な生活習慣の確立に進んで取り組みます。	・「早寝・早起き・朝ごはん」など子どもの規則正しい生活づくりに努めます。	・子どもたちが安全に暮らせるよう、地域で連携し「見守り」を行います。
	体力づくり	・自分の体を理解したり、多様な運動に関心をもち、多様な運動により、運動好きになるよう育みます。	・自分の体を大切にし、適度な運動で体力を高めます。	・自分の体について理解し、自ら運動や健康づくりを継続しようとしていきます。	・健康増進のため、体を動かす習慣がつくよう、声をかけます。	
	責任感主体性	・主体的に判断し、行動する子どもを育みます。	・当番活動や係の仕事など、自分の役割に責任をもって取り組みます。	・自分たちの学校を自分たちでよくするという気持ちで、様々な活動に主体的に取り組みます。	・子どもに家庭の仕事の手伝いをさせると家族の一員としての責任をもちます。	・子どもの言葉に耳を傾け、主体的に物事に取り組めるような配慮をします。
<b>社会に生きる</b> 自他の個性を尊重し合い、自信をもって目標に向かっていく子 	尊重協働	・自分と友達の個性を尊重し合い、地域・社会の一員として、友達と協働する子どもを育みます。	・自分で考えて行動したり、友達と協力したりして学校生活を送ります。	・自分と友達の個性を大切に、集団の中での自分の役割を自覚し、責任を果たします。	・社会の仕組み・地域の風習や文化についてふれたり、学んだりする機会をつくります。	・子どもたちにも参加してもらえ地域行事を実施し、積極的に参加できるよう周知や呼びかけを行います。
	進路学習	・チャレンジウィークや進路指導を通して、働くことに対する目標を応援します。	・将来の夢を実現できるよう、目標をもって学校生活を送ります。	・チャレンジウィークや進路指導を通して自分の生き方にや社会への貢献について真剣に考えます。	・子どもと将来の夢や目標について話し合い、必要なことに挑戦させます。	・学校と保護者、子どもだけの生活でなく、チャレンジウィークなどでは視野の広い考え方・知識を身につける機会を提供します。
	みそあじ運動	・「みそあじ(身だしなみ・そうじ・あいさつ・時間)運動」を自ら率先して励行します。	・当たり前のことを当たり前にできるよう「みそあじ」運動を実践します。	・「みそあじ運動」を集団の一員としての行動の基盤とします。	・家庭でも「みそあじ運動」を実践します。	・地域でも「みそあじ運動(身だしなみ・そうじ・あいさつ・時間)」を実践し、子どもたちの手本となります。